



# 基本的 価値観



## 尊重

アカデミック・アドバイザーは、すべての学生に固有の価値を尊重します。アドバイザーは、学生の考え方や文化を理解しそれを認め、学生の立場に立った方法や気持ちを持ちながら、公平かつ思いやりをもって接することによって良好な関係を構築します。



## 包摂

アカデミック・アドバイザーは、多様な学生を支える文化を尊重するとともに、共感し大切にします。アドバイザーは、寛容・受容・公平な態度で学生・組織・同僚のニーズや視点を踏まえて環境の構築・維持に努めます。



## 関与

アカデミック・アドバイザーは、学生の成功のすべての側面で、価値を認め、優れたものになるよう尽力します。アドバイザーは、診断、学術的探究、生涯学習、専門職開発を通じて、学生、同僚、組織、専門職団体に積極的に関わっていきます。



## プロフェッショナリズム

アカデミック・アドバイザーは、アドバイジングの専門職としての価値観に従い、学生、同僚、組織、高等教育全般のより大きな利益のために行動します。



## エンパワーメント

アカデミック・アドバイザーは、可能性を認識し、課題に立ち向かい、個性を尊重・表現するために、学生やより大きな教育コミュニティを動機づけ、励まし、支援します。



## 誠実性

アカデミック・アドバイザーは、省察的実践を通じて育まれた倫理的かつプロフェッショナルとしての態度・意識をもって活動します。アドバイザーは、学生、組織、専門職に対する正直さ、透明性、説明責任を大切にします。



## 思いやり

アカデミック・アドバイザーは、意欲を掻き立て、支援し、育成や教授といった方法で、他者に応え、関わります。アドバイザーは、思いやりを持って親身に話を聞くことを通じて、学生、同僚そして他者との関係を構築します。

**NACADA**の基本的価値観に関する声明は、アカデミック・アドバイジングが世界中で行われていることから、多様な文化的・教育的背景を反映しています。

国内外から集まった多様な代表者による特別委員会がNACADAの会員と協働してこの声明の作成に貢献しています。このプロセスによって、この声明は全体としてアカデミック・アドバイジングの専門職の基本的価値観を説明したものとなりました。これらの価値観は、各組織において、教育者として、様々な職務、職名、職位によりアカデミック・アドバイジングを実践する全ての人々に適用されるものです。

国家、組織、そして学生はそれぞれが独自の状況を有する中で、この基本的価値観はアカデミック・アドバイザーの専門職の在り方に指針を与えるものです。

アカデミック・アドバイザーは、助言を与える学生、所属機関、専門的実践、アドバイジングと教育のコミュニティに積極的に関わっています。すべての基本的価値観を平等に扱うことができないときもあるかもしれません。このような場合、アカデミック・アドバイザーは省察し、他のアカデミック・アドバイジングの専門職とできる限り問題を解決するための話し合いをすることが奨励されます。

基本的価値観に関する声明は、最新の専門的実践、コンピテンシー、観点との整合性がとれるよう定期的な見直しが行われます。

NACADAは各機関に、基本的価値観に関する声明を採用し、アカデミック・アドバイジングを行っている教職員の業務を支援することを奨励しています。